

感染予防対策ガイドラインについて

吹田西部地区少年軟式野球連盟

会長 谷川敏男

事務局長 山本清治

拝啓 貴チームにおかれましては益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

平素は、当連盟にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

第54回吹田少年軟式野球大会（新人戦）の大会運営に関しまして、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた感染予防対策として、下記の通りガイドラインを策定致しましたので、ご確認の上、大会にご参加いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

感染予防対策

(1) 試合前

- ・参加者（選手、チーム指導者、応援者等）は試合会場に入る際、必ずマスクを着用すること。
- ・試合前、試合後の大会本部への挨拶は不要。（禁止する）
- ・チーム責任者は参加者の健康状態を確認して健康チェックシートに記載しメンバー表と一緒に提出すること。
健康チェックシートはトップページの当ガイドラインの下のリンクから印刷して下さい。
- ・本部へのメンバー表、チェックシートの提出、審判員からの諸注意を受ける際はマスクを着用すること。
- ・手洗い、うがい、咳エチケットの励行。
- ・試合前、試合後のミーティングは密集、密接を避けて空間を確保し、指導者はマスクを着用し手短に行うこと。
- ・参加者の試合会場周辺での食事を原則禁止する。（主催者、審判員は除く）

(2) 試合開始から試合終了まで

- ・チーム指導者、ベンチスタッフは試合中マスクを着用すること。
- ・応援者は互いの間隔を2mとるか、無理な場合はマスクを着用すること。また選手との濃厚接触を避けること。
- ・選手、審判員には試合中のマスク着用は強制しない。
- ・試合開始、試合終了の挨拶はベンチ前に整列し、お互いのベンチに向かって礼をすること。
（整列前の声出し、ホームベースを挟んで向き合っでの挨拶、握手は行わない）
- ・ベンチ、応援者とも大声を出しての応援を控え、なるべく拍手での応援を行うこと。
- ・肌が触れ合うハイタッチ等を行わず、ベンチ内でも一定の間隔を保つこと。（ベンチスペースを拡張します）
- ・飲料やタオル等は個々で用意し、共有で使用することは避けること。
- ・試合が終了したら、速やかにベンチを空け撤収すること。

上記のガイドラインを遵守し、熱中症対策にも注意されて試合に参加頂きますようお願い致します。

参考ホームページ

厚生労働省「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_coronanettyuu.html

全日本軟式野球連盟（JSBB）感染予防対策ガイドライン

<http://jsbb.or.jp/wp-content/uploads/7f1b1916f4759dd425162b8bfef5ece7.pdf>